

令和7年度（2025年度）

要 覧





子どもの夢と生きる力を育むための教職員の探究的な学びを 全力支援 ～ 探究型の研修「?」「!」に取り組みます ～

所長 太田 義人

令和4年の中央教育審議会答申において、個別最適な学び、協働的な学びの充実を通じて、「主体的・対話的で深い学び」を実現することは、児童生徒の学びのみならず、教師の学びにも求められる命題であり、教師の学びの姿も、子どもの学びと相似形であると示されています。また、令和4年7月には教員免許更新制の発展的解消から「新たな教職員研修」が求められるようになりました。これらを受けて、NITS（独立行政法人教職員支援機構）では、教職員の新たな学びの姿の実現に向けて「研修観の転換」、探究的な学びへの転換を提案されています。

本県では、令和6年4月から5年間の教育方針と教育施策の体系が、「滋賀の教育大綱（第4期滋賀県教育振興基本計画）」において策定されました。大綱の基本目標とサブテーマは「未来を拓く心豊かでたくましい人づくり～『三方よし』で幸せ育む滋賀の教育～」です。「三方よし」の考え方で、滋賀の子どもたち、教職員、子どもの家庭、地域、社会のみんなが笑顔になり、幸せになれるようにという思いが込められています。

滋賀県総合教育センターでも、こうした流れから昨年度よりNITSと連携し、研修観の転換に伴う「探究型研修」の開発について考えてきました。そして今年度より実施していきます。研修観の転換への大切な視点は、「教職員の学びは、児童生徒の学びと相似形」ということです。つまり、子どもの学びが「主体的・対話的で深い学び」となっていくには、我々教職員も自らが「主体的・対話的で深い学び」を実現していくことが必要であるということです。

「探究型研修」は、講義を聴いて受講者が正解を学ぶという受け身の研修ではなく、自分自身で考える・考えていいと思える主体的な研修であり、知識や技能の習得のみならず、研修観・教育観・学習観・子ども観などの価値観や自己のあり方に気付く研修への転換です。そして、この探究型研修で大切にしていきたいことは、問い「?」、他者との対話から生まれる学び合いのコミュニティ、自分自身の

経験からの気づきや思い、自己理解や成長につながる省察による新たな気づき「!」や豊かな気づき「!」が醸成されていく過程です。この豊かな気づきが、ゆっくりと醸成されていく過程が教職員の実践をより発展させ、さらなる問いが生まれ探究的な学びを広げ深めていきます。そのためには、受講者が安心して参加できる研修の場の雰囲気づくりも必要です。研修と日々の実践の往還から、受講者に「わくわく（心の高まり）」や、「もやもや（ひっかかりや葛藤）」の気持ち生まれるように、研修担当者も試行錯誤し探究しながらこの「探究型研修」をつくっていきます。子どもの学び、教職員の学び、そして研修担当者の学びのそれぞれが相似形となればと楽しみにしています。

もう一つの事業の柱「研究事業」について、今年度は学校派遣研究4本、プロジェクト研究5本、特別研究1本の計10本の研究に取り組みます。学校現場のニーズ、喫緊の教育的課題等に対して学校と共に考え、探究していくことを大事にし、今年度は「課題研究」には取り組まないことにしました。校内研修や授業改善等につなげていただけるように、研究協力校の御協力を得ながら学校に寄り添った先進的・先導的な研究となるよう、また、先生方の実践の参考、蓄積に寄与するものとなるよう取り組んでいきます。研究成果と課題については、研究論文としてまとめ、2月13日（金）の研究発表大会、センターホームページで発表させていただきます。また、御希望がございましたらサテライト研修として出張発表もさせていただきます。その他の事業、「学校等研修支援」、「特別支援教育相談」についても有効に御活用ください。

今年度も一人ひとりの子どもの笑顔、教職員の笑顔につながる「しがの教育」の実現に向けて、学び続ける先生方の伴走者として所員全員で力を合わせて取り組んで参ります。どうぞよろしくお祈いします。

歴代所長

滋賀県教育研究所

初代	西村栄次郎	昭28. 4～
2代	溝口 成蔵	昭31. 1～
3代	大谷 勇	昭31. 4～
4代	野崎欣一郎	昭31.10～
5代	細谷雄次郎	昭32. 4～
6代	梅原與惣次	昭33. 4～
7代	仁志出 基	昭35. 4～
8代	岩崎 武	昭39. 4～
9代	小島市太郎	昭40. 4～
10代	中井 重雄	昭42. 4～
11代	珠久 鶴一	昭44. 4～
12代	国松佐三郎	昭45. 4～

滋賀県総合教育センター

初代	仁志出 基	昭46. 4～
2代	藤村 清一	昭51. 4～
3代	西村 忠	昭54. 4～
4代	松山 義夫	昭55. 9～
5代	吉村 博雄	昭56. 4～
6代	古川 康男	昭58. 4～
7代	三浦 昭	昭61. 4～
8代	大塚 陽一	昭63. 4～
9代	野村 弘	平 3. 4～
10代	北川 一幸	平 5. 4～
11代	山本 富夫	平 7. 4～
12代	文室 温晴	平 8. 4～
13代	岩本 光恵	平10. 4～
14代	田附 紀夫	平12. 4～
15代	三田 俊雄	平13. 4～

16代	國弘 正義	平14. 4～
17代	橋本源之助	平15. 4～
18代	中川 法夫	平17. 4～
19代	馬場 輝代	平18. 4～
20代	奥村敬一郎	平20. 4～
21代	中野 正堂	平21. 4～
22代	北村 清之	平22. 4～
23代	松村 良樹	平24. 4～
24代	小林 庄司	平26. 4～
25代	山仲 幸	平27. 4～
26代	佐敷恵威子	平28. 4～
27代	小倉 啓嗣	平30. 4～
28代	猪田 章嗣	令 2. 4～
29代	近藤 敏夫	令 4. 4～
30代	獅子堂秀雄	令 6. 4～

31代 太田 義人 令 7. 4～

滋賀県総合教育センター
イメージキャラクター



基本理念

取組の重点

子どもたちの「生きる力」を育むために、とりわけ今学校に求められていることは、子どもの学ぶ力を高め確かな学力を育成するための授業づくりです。また、学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の視点を重視した授業、ICTを活用した授業等、これからの学校教育を担う教職員の資質向上を一層図ることも求められています。滋賀県総合教育センターでは、喫緊の教育課題や学校現場のニーズに応じた研修事業や学校等支援事業を展開し、教職員の実践的指導力や専門性の向上を支援します。

また、先進的・先導的な研究事業を推進し、研究成果の普及に努めます。

行動目標

- (1) 教職員のキャリアステージや現場のニーズを反映した「**研修事業**」
- (2) 子どもの学びの質を高める「**研究事業**」
- (3) 学校等のニーズに応じた質の高い「**学校等研修支援事業**」
- (4) 個に応じた対応と適切な支援のための「**特別支援教育相談事業**」



理念図

令和7年度 滋賀県総合教育センター 理念図

子どもの夢と生きる力を育むための
教職員の探究的な学びを全力支援



研修

探究型研修に
取り組みます

教職員のキャリアステージや
多様な専門性に応じた研修

学校等研修支援

主体的・対話的で深い学びの
実現に向けた授業改善のため
の校内研修支援

研究

子どもの学びの質を高める研究
・プロジェクト研究
・学校派遣研究
・課題研究

特別支援教育相談

子どもの多様化に応じた適切
な支援のための教育相談

教職員の探究的な学び

教職員の学びは、児童生徒の学びと相似形。
教職員自らが主体的に学び、力量を高めることで、子どもの「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指します。



教職員のキャリアステージに求められる資質・能力

管理職

- ・学校教育の原動力
- ・学校経営の推進力
- ・関係機関との連携力

養護教諭・栄養教諭

- ・専門領域における指導力
- ・生徒指導力
- ・組織対応力
- ・特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応力
- ・ICTおよび情報活用能力

教諭

- ・学習指導力
- ・生徒指導力
- ・組織対応力
- ・特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応力
- ・ICTおよび情報活用能力

事務職員

- ・調整力
- ・企画力
- ・組織力
- ・実務能力

研究

子どもの学びの質を高める研究



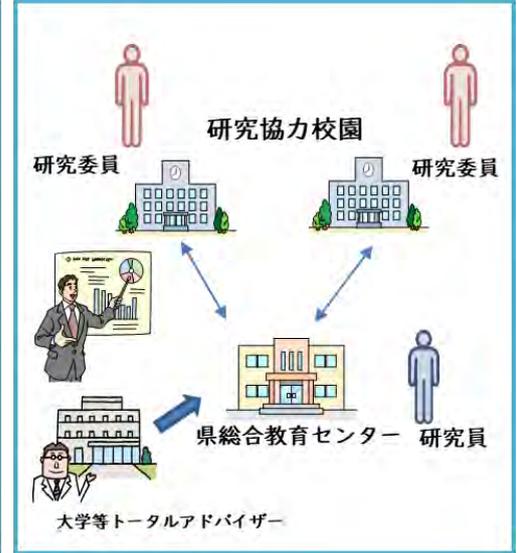
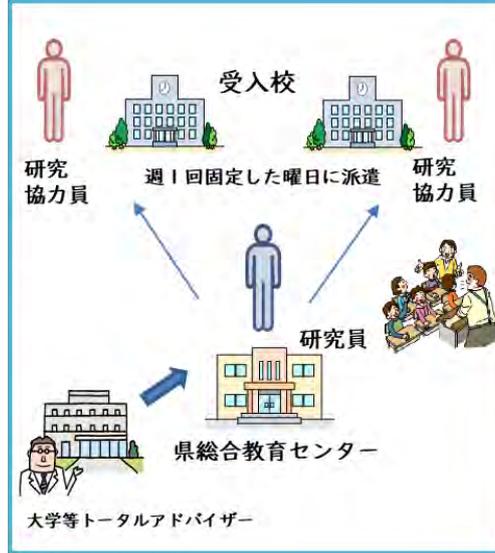
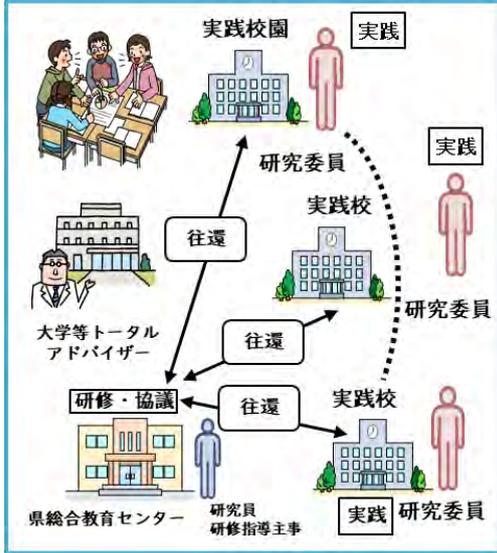
国の動向、県の課題を見すえた「研究」事業を推進することで、先進的・先導的研究を直接学校現場へ普及し、学校改善を支援します。



プロジェクト研究

学校派遣研究

課題研究



学校に寄り添う研究

実践的な指導力の向上につながる指定校研究や喫緊の教育課題に応じた研究で、学校改善を支援します。

プロジェクト研究

研修と実践の往還による実践力の向上を目指す指導改善研究を実施

学校派遣研究

研究員が毎週1日受入校で勤務し、学校の課題に応じた学校改善研究を実施

課題研究

喫緊の課題に対応した先進的・先導的な教科・領域研究を実施 ※今年度は実施していません。

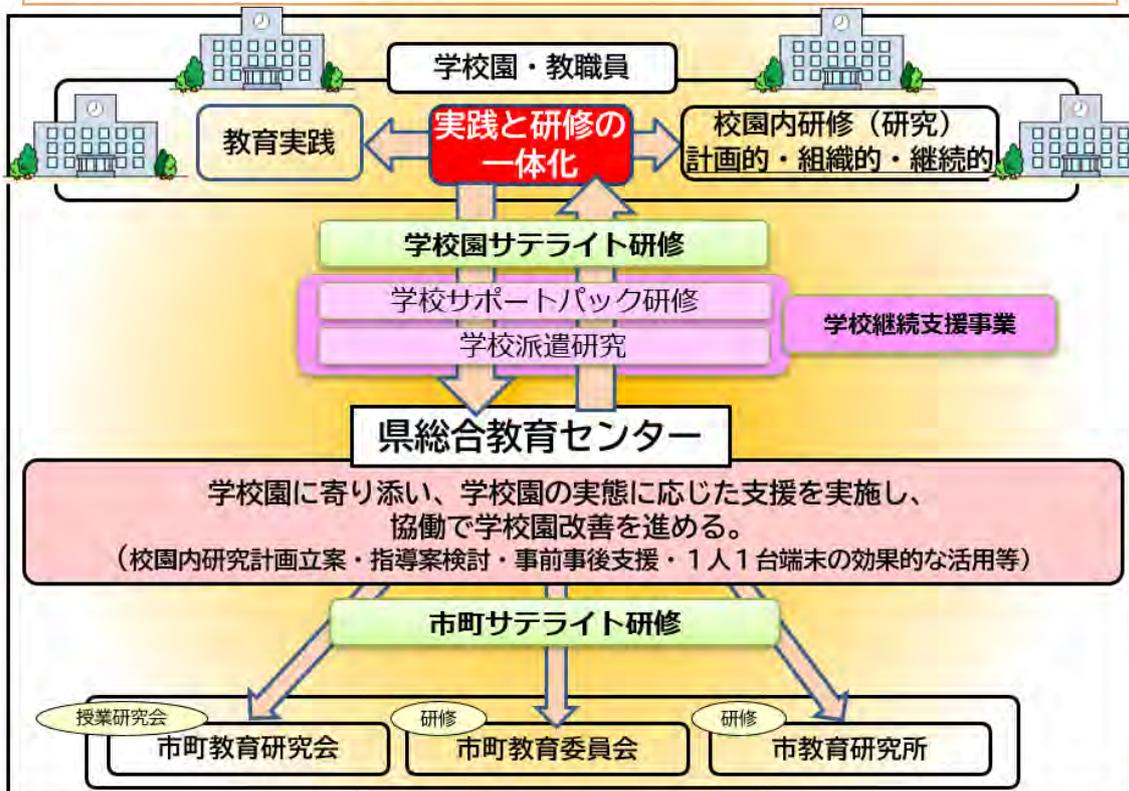


センターHPで令和6年度までの研究成果を御覧いただけます。

プロジェクト研究	
子どもたちが主体となる授業づくりに関する研究	小・中学校における子どもが主体となる授業づくり -子どもが自らの学びを調整する機会の充実を通して-
研修観の転換に伴う探究型研修づくりに関する研究	「新たな教師の学びの姿」の実現に向けた探究型研修のあり方 -教職員一人一人の豊かな気づきを醸成する探究型研修デザインを通して-
特別活動に関する研究	一人一人のキャリア形成と自己実現に向けた小学校におけるキャリア教育のあり方 -学級活動における「キャリア・パスポート」の活用を通して-
不登校に関する研究	児童生徒が安心して育ち学び続けることができるSSRのあり方 -小・中学校における校種を超えた切れ目のない支援を通して-
探究的な学びに関する研究	主体的に学習に取り組む態度を養う高等学校の授業改善 -地理歴史科、公民科における探究の過程を通じた学習活動の充実-
学校派遣研究	
子どもが主体となる授業づくり(国語科)に関する研究	小学校国語科における自分の考えをまとめ、表現することができる児童の育成 -対話による交流を重視した、児童が主体となる授業づくりを通して-
子どもが主体となる授業づくり(算数科)に関する研究	児童が学びをつなぎ、新たな気づきを生み出す授業づくり -小学校算数科における「授業改善シート」を活用した授業構想と授業評価を通して-
特別支援教育に関する研究	中学校における「共に学ぶ」視点に立った授業づくり -特別支援学級での構想から実践、省察を校内で共有する取組を通して-
ICT活用に関する研究	特別支援学校における子どもの可能性を引き出すICT活用のあり方 -実態に応じた指導・支援の充実と学校全体で推進していく校内連携を通して-
特別研究 ※滋賀大学教職大学院の協力を得て、特別研究を実施しています。	
教育データサイエンスに関する研究	教育データサイエンスによる研究員研究の質的向上Ⅱ

○目的

市町教育委員会・教育研究所、学校園が行う教員研修および授業研究会において、県総合教育センターが連携して研修を実施し、実践と研修の一体化を図ることによって子どもの学ぶ力の向上につなげる。



サテライト研修

○学校園サテライト研修

- ・学校園からのニーズに応じてセンター所員が出向き、学校園支援を行う。
- ・学校園の実態に応じた実践的な研修を行うことにより、具体的な学校園改善の方向性を示すことができる。

○市町サテライト研修

- ・市町教育委員会等に、センター所員が出向き、センターで作成した研修パッケージを活用することで、センター研修と同様の研修効果が期待できる。
- ・学校現場により近い場所でセンター研修と同様の研修を受講できる。
- ・センター研修と市町教育委員会等で実施している研修との重複を解消できる。

学校継続支援事業

○学校サポートパック研修

- ・学校での授業研究会等に複数回センター所員が出向き、学校を丸ごと支援する。
- ・一貫した学校支援を行うことにより、共通した授業改善の方向性を共有できる。
- ・実践に基づいた研修を行うことにより、教科指導力の向上を図ることができる。

○学校派遣研究

- ・センター研究員が、派遣先に出向き、授業支援等を通して当センターの研究成果を広く提供・提案することで、子どもの学ぶ力や教員の教科指導力の向上に資すると共に、受入校の課題に応じた学校改善研究を行う。

サテライト研修

目的	学校園・市町教育委員会・教育研究所(センター)・教育研究会が行う教職員研修および授業研究会において、県総合教育センター所員が出向き、連携して研修を実施し、研修と実践の一体化を図ることによって、子どもの学ぶ力の向上につなげる。
対象	県内の公立幼稚園・認定こども園、小学校・中学校の教職員
開講研修	34研修・20研究(「令和7年度サテライト研修一覧表」による)
申込単位	学校園・市町教育委員会・教育センター・教育研究所・教育研究会
実施期間	令和7年4月7日(月)～ 令和8年3月12日(木)
実施時間	平日の勤務時間内

サテライト研修の申込は、「学ぶ力向上係」担当者まで直接電話で申し込みいただき、申込み内容の確認をし、日程調整等を行います。

受付期間は、前期(4月～9月)実施分は、4月3日(木)から

後期(10月～3月)実施分は、9月1日(月)から

※夏季休業中には、お受けできない研修もあります。

県総合教育センター学ぶ力向上係 077-588-2313

特別支援教育相談

個に応じた対応と適切な支援のための教育相談

幼児・児童・生徒の発達や行動、学習、集団生活への適応などに関する相談に、専門の相談員が具体的な支援内容等を一緒に考えます。

また、特別支援学級の担任や通級による指導の担当者等の授業づくりや個別ケースの指導・支援に関する相談に応じます。

- 連絡先…TEL 077-588-2505 (教育相談専用)
- 対象…本人(幼児・児童・生徒)、保護者、教職員等
- 方法…来所による相談、電話による相談
- 相談日…月～金曜日(祝日、年末年始等を除く)
- 相談時間…9:00～12:30、13:30～16:30



教育学習情報の発信

当センターホームページでは、日々の教育活動に役立つさまざまな情報を発信しています。

過去の研究成果情報はこちらです

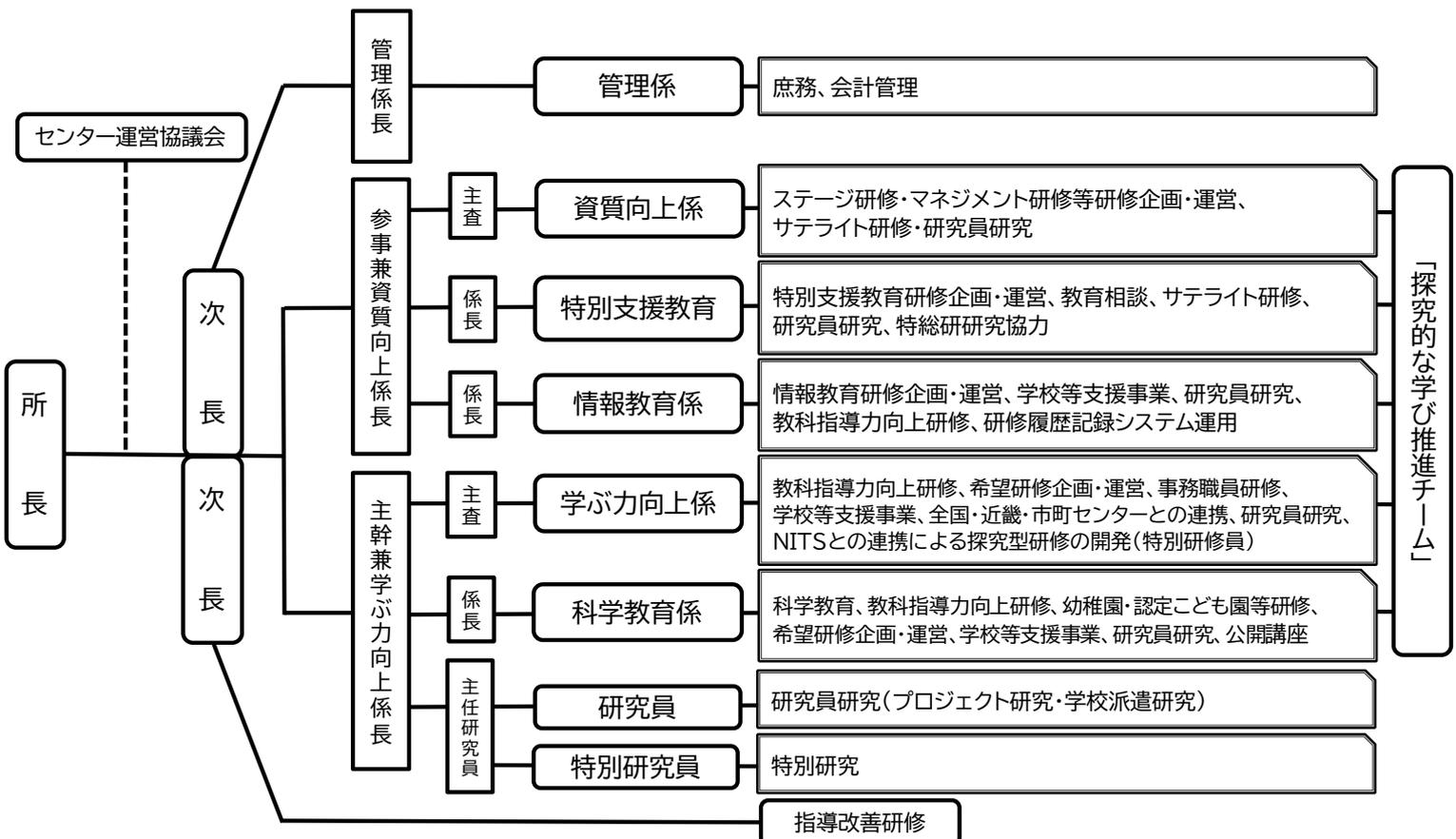


滋賀県総合教育センター

検索

- <おすすめ情報>
- 研究論文・研究成果物
 - しが「読み解く力」研修
 - しが学校教育DXポータル
 - 子どもの「学びの場」
 - ガッテン!!プリント
 - 全国教員研修プラットフォーム(Plant)

組織図



「探究的な学び推進チーム」

沿革

昭和

- 28. 3 滋賀県教育研究所設置規定制定
- 28. 4 滋賀県教育研究所設置(大津市東浦 県庁南別館滋賀県教委事務局内)
- 31. 4 近畿地区教育研究所連盟に加入
- 32. 4 滋賀県学校以外の教育機関の設置に関する条例制定
- 32. 4 全国教育研究所連盟に加入
- 33. 9 滋賀県教育研究所基本規則制定
- 36. 11 都道府県五大市教育研究所長協議会結成加入
滋賀会館に移転
- 38. 3 県庁南別館に移転
- 39. 6 大津県事務所内に移転
- 39. 3 滋賀県教育研究所の設置に関する条例制定
- 40. 4 滋賀県教育研究所基本規則改正
- 41. 1 県庁新別館に移転
- 41. 4 教育特別研修生制度制定、研究員として滋賀大(教)専攻科に1年間派遣
- 42. 3 滋賀県教育研究所基本規則改正(次長制、研究調査、教科研究係設置)
- 45. 10 第1期工事(情報処理棟)着工(野洲町大字北桜)
- 46. 3 滋賀県教育研究所廃止
滋賀県総合教育センター設置および管理に関する条例制定
滋賀県総合教育センターの管理運営に関する規則制定
第1期工事竣工(情報処理棟)
- 46. 4 滋賀県総合教育センター設置
- 46. 7 第2期工事(本館研修棟)着工
- 46. 10 中型電子計算機システム、数値制御工作機械および関連機器設置
- 47. 3 第2期工事(本館研修棟)竣工 教育工学機器設置
- 47. 5 滋賀県総合教育センター竣工開所式
- 48. 2 フーコー振り子設置
- 48. 7 プラネタリウム設置
- 49. 3 天体望遠鏡設置
- 50. 10 第54回全国理科教育センター研究協議会並びに研究発表会(化学部会)開催
- 51. 3 昭和50年度全国産業教育センター所長協議会情報処理教育部会開催
- 54. 9 第83回全国理科教育センター研究協議会並びに研究発表会(初等理科部会)開催
- 54. 12 教育工学機器更新
- 55. 1 中型電子計算機システム更新(FACOM M-160S)
- 56. 1 総合気象観測装置等の設置、理科関係備品充実
- 56. 6 全国教育研究所連盟学校経営協議会開催
- 57. 10 自動製図機設置
- 58. 5 中型電子計算機システム更新(FACOM M-160F)
- 58. 10 昭和58年度都道府県指定都市教育研究所長協議会総会並びに研究発表大会開催

- 58. 10 第117回全国理科教育センター研究協議会総会
- 61. 6 全国産業教育センター所長協議会開催
- 61. 10 全国理科教育センター研究協議会並びに研究発表会(生物部会)開催
- 63. 6 全国教育研究所連盟事務能率化研究協議会開催
- 63. 7 新館建築工事および本館改修工事着工

平成

- 元. 5 新館および本館竣工式
- 2. 10 全国理科教育センター研究協議会・研究発表会開催
- 3. 3 創立20周年記念誌発行
- 7. 7 全国情報処理教育センター指導者協議会第29回滋賀大会開催
- 8. 3 教育用ソフトウェアライブラリーセンター設置
- 8. 6 全国教育研究所連盟総会・研究発表大会開催
- 9. 12 自動気象観測装置、静止衛星「ひまわり」画像受信装置、走査型電子顕微鏡設置
- 10. 10 平成10年度全国教育研究所連盟「学校不応答・教育相談、環境教育、情報教育」等研究協議会開催
- 11. 3 教育情報衛星通信ネットワーク(エル・ネット)の設置
- 12. 4 創立30周年記念所報発行
- 13. 11 全国理科教育センター研究協議会並びに研究発表大会(物理部会)開催
- 15. 7 都道府県指定都市教育センター所長協議会総会・研究協議会開催
- 16. 8 出前研究発表会(安曇川・長浜)実施
- 17. 5 カリキュラムサポート開始
- 18. 5 総合教育センター運営協議会設置
- 21. 10 都道府県指定都市教育センター所長協議会初等理科部会開催
- 22. 6 創立40周年記念所報発行
- 23. 11 第35回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会(滋賀大会)開催
- 25. 4 学校支援事業として学力向上支援派遣開始
- 27. 4 学校支援事業として学ぶ力向上支援派遣開始
小学校派遣研究開始
- 28. 4 プロジェクト研究開始
- 29. 10 都道府県指定都市教育センター所長協議会物理部会開催
- 29. 11 近畿地区教育研究(修)所連盟発表会開催
- 30. 4 サテライト研修開始
- 31. 4 サポートバック研修開始

令和

- 2. 11 全国教育研究所連盟研究協議会(滋賀大会)
滋賀県総合教育センター創立50周年記念開催
- 3. 2 創立50周年記念所報発行
- 3. 4 全館のトイレを洋式化改修
- 3. 11 創立50周年記念誌発行
- 5. 11 近畿地区教育研究(修)所連盟発表会開催
- 7. 4 探究型研修開始

案内図



〒520-2321 滋賀県野洲市北桜
 TEL 077-588-2311(代表)
 077-588-2312(資質向上係)
 077-588-2313(学ぶ力向上係)
 077-588-2511(科学教育係)
 077-588-2512(特別支援教育係)
 077-588-2513(情報教育係)
 FAX 077-586-0011
 E-mail ma30@pref.shiga.lg.jp
 ◇JR「野洲駅」から5.4km
 タクシー JR「野洲駅」から10分
 バス JR「野洲駅」から15分
 近江鉄道バス
 「花緑公園行き」
 ・総合教育センター前下車 南へ200m